

インマヌエル中目黒キリスト教会

2017年2月12日聖日礼拝

ペテロの手紙第1 連講(11)

「キリスト者として苦しみを受ける」

ペテロの手紙第1

4章12節～19節

竿代照夫牧師

聖書朗読

新約聖書

ペテロの手紙第 1

4 章 12 節 ~ 19 節

聖書本文は新改訳聖書第三版
(©新日本聖書刊行会) を使用しています

第二版の聖書は 420 ページ

第三版の聖書は 457 ページ

- 12 愛する者たち。あなたがたを試みるためにあなたがたの間に燃えさかる火の試練を、何か思いがけないことが起こったかのように驚き怪しむことなく、
- 13 むしろ、キリストの苦しみにあずかれるのですから、喜んでいなさい。それは、キリストの栄光が現れるときにも、喜びおどる者となるためです。
- 14 もしキリストの名のために非難を受けるなら、あなたがたは幸いです。なぜなら、栄光の御霊、すなわち神の御霊が、

あなたがたの上にとどまってくださるからです。

15 あなたがたのうちのだれも、人殺し、盗人、悪を行う者、みだりに他人に干渉する者として苦しみを受けるようなことがあってはなりません。

16 しかし、キリスト者として苦しみを受けるのなら、恥じることはありません。かえって、この名のゆえに神をあがめなさい。

17 なぜなら、さばきが神の家から始まる時が来ているからです。さばきが、まず私たちから始まるのだとしたら、神の福音に従わない人たちの終わりは、どうなることでしょうか。

18 義人がかろうじて救われるのだとしたら、神を敬わない者や罪人たちは、いったいどうなるのでしょうか。

19 ですから、神のみこころに従ってなお苦しみに会っている人々は、善を行うにあたって、真実であられる創造者に自分のたましいをお任せしなさい。

説教

ペテロの手紙第1(11)

「キリスト者として苦しみを受ける」

ペテロの手紙第1

4章12節～19節

竿代照夫牧師

主テキスト

「愛する者たち。あなたがたを試みるためにあなたがたの間に燃えさかる火の試練を、何か思いがけないことが起こったかのように驚き怪しむことなく、むしろ、キリストの苦しみにあずかれるのですから、喜んでいなさい。それは、キリストの栄光が現われるときにも、喜びおどる者となるためです。」

(1 ペテロ 4 : 12 ~ 13)

はじめに

- ・ 前回の復習
テーマは「互いに仕え合う」
(4 : 1 0)
- ・ 4 章後半：
(再び)
キリスト者の受ける苦難について
= 時代背景

1 . 苦しきは喜びをもたらす

(1 2 ~ 1 3 節)

- 試練を「想定外」と考えないように
- 試練を通して、キリストの苦しみを共感できる
- だから、苦難を喜びと考えなさい

2 . キリストのため苦しむ者は 幸いである (14 ~ 16節)

- キリストのために非難を受ける者は幸い
- 神の御霊が格別に宿るようになる
- 悪を行って非難を受けるのは当たり前
- キリスト者としての苦難は光栄ですらある

3 . 裁きは神の家から始まる

(17 ~ 19 節)

- ・ 神のさばきは教会から始まる
- ・ 罪人への審判はさらに厳しい
- ・ 神に従って苦しむ時、すべての悩みを主に委ねよ

終わりに

「苦難」を、
前向きに
捉えよう